



新宿庁舎開庁30周年記念展示

庁舎の歴史

令和3年度東京都公文書館企画展示

入場無料

【令和3年度東京都公文書館企画展示】

庁舎の歴史

～新宿庁舎開庁30周年記念展示～

ごあいさつ

東京都の行政の拠点である東京都庁舎は、千代田区丸の内から新宿区西新宿へ移転し、平成3年(1991)4月1日に開庁しました。本年は、移転してから30年の節目に当たります。そこで、これを記念し、東京都の前身である東京府・東京市時代の庁舎から新宿都庁舎に至る、約150年にわたる歴史を振り返る展示を企画しました。東京都公文書館が所蔵する文書や写真、模型等をご覧いただき、庁舎の歴史を感じていただけたら幸いです。

展示構成

- I 東京府の誕生と最初の東京府庁舎
- II 東京府が目指した煉瓦庁舎の建設
- III 東京市役所
- IV 丸の内都庁舎 ～シティ・ホール構想の軌跡～
- V 世紀の大事業 ～新宿都庁舎建設～

■DVD上映

21世紀へむかって 新都庁舎の建設/東京都財務局シティ・ホール建設室 ほか建設関係映像

■新宿都庁舎のミニチュアアートワーク

■企画コーナー：区役所庁舎の誕生

講演・講座

■「明治の東京府庁舎と建築家・妻木頼寛」(オンライン講演)

講師：石田潤一郎氏 (武庫川女子大学建築学部教授)

開催日時：令和3年8月20日(金) 14:00～ 募集定員50名

募集開始：令和3年7月21日(水) から(先着順)

■「東京府文書を読む」(オンライン講座)

講師：東京都公文書館職員

開催日時：令和3年9月17日(金) 14:00～ 募集定員30名

募集開始：令和3年8月23日(月) から(先着順)

応募方法は東京都公文書館HPをご覧ください。

URL ▶ https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/01soumu/archives/04tenji_kouen.htm#m2

